

中津市議会議員 大塚 正俊

まちづくり 通信

発行；大塚 まさとし後援会 中津市新大塚町 384 Tel・Fax 0979-22-6972
 携帯 090-2508-7959 E-mail masatoshi@m-ohtsuka.com
 URL (ホームページ) <http://www.m-ohtsuka.com/>



“皆様の声を真っ直ぐに市政へ届けます”



この度、6月議会において「議員永年勤続15年表彰」を賜りました。

これもひとえに、日頃より私を支え、議席を託してくださる皆様の深いご理解と温かいご支援の賜物であり、心より厚く御礼申し上げます。

振り返りますと、皆様とともに歩んできた道のは決して平坦なものではございませんでしたが、多くの皆様の励ましのおかげで今日まで走り抜くことができました。

これまで以上に身の引き締まる思いです。この榮譽に恥じぬよう、初心を忘れず、皆様の声を真っ直ぐに市政へ届けるため、さらに誠心誠意尽くしてまいります。

今後とも変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

中津市議会議員 大塚 正俊

■令和8年第2回（6月）定例市議会で決まったこと。【抜粋】。

令和8年6月議会は、6月4日から30日の27日間開催されました。令和8年度一般会計補正予算議案1件、条例議案6件、人事案件18件、その他議案6件、報告案件19件、意見書3件、決議1件の計54件が上程され、全ての議案を原案どおり可決しました。

1. 令和8年度一般会計補正予算（第1号）；補正額 △2億3687万円 （補正後予算額 488億976万円）

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して、第9弾プレミアム商品券の発行などを行い、物価や原油価格の更なる高騰により影響を受けている市民等への支援を行います。

また、国の令和7年度補正予算第1号に対応し、令和7年度補正予算第6号（8億1458万円）に前倒しした事業の減額に伴い補正額が減額となっています。



第8弾プレミアム商品券

《新規・拡充事業（抜粋）》

□物価高騰対応プレミアム商品券発行事業；5億3550万円

（内国庫補助金2億6396万円、県補助金2億6778万円）

・物価が高騰するなか、市民と市内事業者を支援するため、県と連携し、第9弾プレミアム商品券を発行する。

【発行総額】 16億8,000万円

【販売額等】 12億円（紙券8億円、電子券4億円、プレミアム率40%）

【使用期間】 令和8年10月1日～1月上旬予定

【事業費】 商品券支援事業補助金4億8000万円、事務費5555万円

【購入限度額】 8万円（紙券4万円＋電子券4万円「13歳以上」）

【購入対象者】 中津市在住者優先（申込数が発行冊数を下回った場合、市外の大分県民にも販売）※多数の場合は抽選

□水産物流通改善支援事業（物価高騰対策）；700万円（内国庫補助金690万円）

・原油価格高騰の影響を受けている水産業関連事業者へ漁業用燃油代を支援する。

・期 間： 令和8年7月～令和9年3月

・補助率： 1/3

□窓口業務改革事業；157万円（内国庫補助金157万円）

・令和8年10月からマイナンバーカードに関する一部事務をイオ

ンモール三光内の郵便局へ委託するためのシステム改修及び市民周知にかかる費用

・システム改修委託料；110万円、消耗品費；25万円、横断幕設置委託料；22万円



2. 条例の改正（抜粋）

□中津市職員定数条例の一部改正（令和8年10月1日施行）

・救急診療その他中津市民病院の医療体制の充実を図り、医療の安全及び質を確保するとともに、地域における医療のニーズに応え、併せて医療従事者の働き方改革を推進するため、病院事業の職員定数を増加する。（病院事業の職員410人⇒440人）

□中津市印鑑条例の一部改正（令和8年7月2日施行）

・市役所、支所窓口で個人番号カード（マイナンバーカード）、特定在留カード及び特定特別永住者証明書により紙による印鑑登録証明書の交付の申請ができるようにするとともに、新たに特定在留カード及び特定特別永住者証明書を利用して多機能端末による印鑑登録証明書の交付の申請ができるようにする。



3. 意見書

□2026年度大分県最低賃金の改定等に関する意見書

□地方財政の充実・強化に関する意見書

□ゆたかな学びの実現と教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書



6月議会の一般質問の概要

■私は、一般質問で以下の項目について執行部の考え方を質しました。

1. 空き地の雑草対策について
 - ①雑草に関する苦情の現状と課題
 - ②環境美化条例の改正に向けて
2. 都市計画道路宮永角木線の沿道景観の形成
 - ①景観重要公共施設の整備方針
 - ②歩道のカラー塗装舗装は景観を阻害
3. 待ったなしの人口減少対策
 - ①旧市町村別の将来推計人口
 - ②移住・定住対策
 - ③少子化対策



一般質問 議事録
QRコード

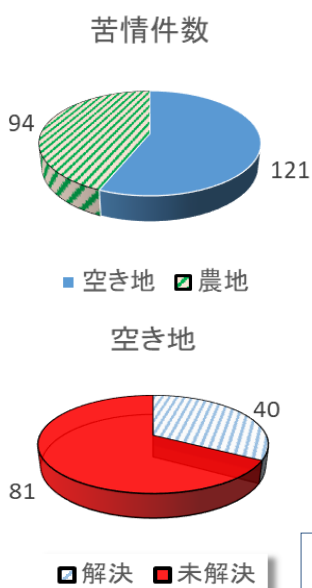


1. 空き地の雑草対策について（抜粋）

〔経過〕令和2年、「土地基本法」が改正され、基本理念など法律全般にわたり、土地の適正な「利用」のみならず、適正な「管理」が必要であることが明示されました。併せて、新たに、土地所有者等の適正な土地の利用と管理に関する責務が明記され、国及び地方公共団体に対して「所有者等による適正な土地の利用及び管理を確保するための必要な措置を講ずるよう努める」等の規定が追加されました。

(1) 雑草に関する苦情の現状と課題

＜質問＞令和7年度における雑草に関する苦情の件数と指導・勧告・氏名を公表した件数、解消できた件数、未解消の件数、所有者不明土地の件数は、



【答弁】令和7年度における雑草の苦情件数は、空き地 121 件、農地 94 件の合計 215 件です。

空き地の苦情 121 件のうち、文書等により対応を依頼した件数は 119 件で、指導・勧告・氏名を公表した件数はいずれも 0 件。次に解消できた件数は 40 件、未解消または未確認の件数は 81 件であり、そのうち所有者不明土地は 14 件です。

農地の苦情 94 件のうち、文書等により草刈り等の対応を依頼した件数は 94 件で、指導・勧告・氏名を公表した実績はありません。次に解消および未解消の件数は、正確な数値の集計・把握には至っておりません。所有者不明の農地は 2 件です。

＜質問＞未解消の件数がたくさんありますが、空き地や農地の苦情を解消できなかった理由は、

【答弁】苦情を解消できなかった理由の主なものは、通知しても所有者の対応がないことや所有者への文書が返戻され宛先が不明なことなどです。

(2) 環境美化条例の改正に向けて

〔経過〕国土交通省は令和6年4月、「空き地の適正管理及び利活用に関するガイドライン」

を公表しました。空き地に関する条例を制定していると回答した471市町村のうち、2001年以降に制定され、条文が入手可能な198条例について、「是正措置等の規定」の状況は、指導・助言156件、勧告162件、命令145件、代執行79件、過料28件、罰金等16件、所有者等の情報の利用36件となっています。

＜質問＞所有者等を把握するために固定資産税の課税等の所有者等情報を利用できる条文が必要では、

【答弁】市の所有する所有者情報を含む個人情報の取扱については、法令等に則った慎重な対応が必要と認識しています。

今後、国の示すガイドラインや先進自治体の状況等を参考に、現在の制度の効果的な運用等について研究していきたいと考えています。

＜質問＞現行の指導、勧告制度は、あくまで「行政指導（お願い）」の範囲での指導であるため、従わない所有者の空き地に対する実効性が乏しいのが現実です。そこで、命令、代執行の規定を追加すべきでは、

【答弁】行政代執行は、市民が義務を履行しない場合に、行政が代わって実行することで強制的に義務を履行させる制度であるため、運用には慎重な対応が必要と考えます。

そこで、国の示すガイドラインや、先進自治体の状況等を参考にし、現在の制度の効果的な運用等について研究していきます。

【問題指摘】条例制定は執行部だけではなく、議会でも出来ますので、私も条例制定に向けて調査研究をしていきたいと思えます。

2.（都）宮永角木線の沿道景観の形成

〔経過〕現在、工事がすすめられている（都）宮永角木線は、中津城周辺景観形成地区内にあり、景観重要公共施設に指定されています。景観重要公共施設の整備方針として、周辺景観との調和に配慮し、景観と環境の保全に向けて環境の改変を最小限とすることを原則とし、各構造物の整備方針が定められています。

（1）歩道のカラー塗装舗装は景観を阻害

＜質問＞歩道のカラー舗装（色、彩度、施工方法）について、どのように景観に配慮しているのか伺います。

【答弁】景観に配慮し、カラー舗装の色は「黄色」、鮮やかさは彩度2以下とし、落ち着いた控えめな発色としています。この色は諸町、豊後町などの城下町の玉砂利舗装や和田公園前の県道歩道に近い色味となります。施工方法については歩道の黒舗装に色の付いた樹脂系塗料を2度吹き付ける工法となっています。



イメージ 3 (和田豊治公園前歩道)
カラー塗装吹き付け

＜質問＞中津市1番を終点とする宮永角木線は、「福沢通り」として親しまれている「中津市のシンボルロードです。」幅員4.5mの両側歩道に、彩度を下げた土系の色合いとは言うものの、塗装で色付けするのは景観に配慮するどころか、景観を壊してしまいます。

過去にも、旧大分銀行福沢通り支店前の県道歩道に、緑の塗装吹き付けをして物議を醸した経験があるはずです。

いまさら完成している歩道を掘り返し、諸町や豊後街道のような自然石の脱色アスファルト舗装にすることは困難ですから、現在のアスファルト舗装のままの方が、景観を壊すことにならないと考えますが如何ですか。

【答弁】歩道をカラー舗装とすることは、地元役員と協議を重ね地区住民の意見も聞きながら決定しました。色についても同様です。カラー舗装の色合いについては、城下町エリアに合う落ち着いた色で景観に調和していると考えます。

【問題指摘】完成した後に、奥塚市長の景観行政の汚点とならないためにも、景観審議会の意見を聞き、再検討することを要請します。

3. 待ったなしの人口減少対策

〔経過〕合併して20年。「集落から子どもの声が聞こえなくなった。」「5年、10年後には集落から住民がいなくなり、農地の荒廃が心配」などの声を聴きます。

私の将来人口推計では、中津市の人口は2035年に74,781人、2045年に68,167人まで減少します。その要因分析は、高齢者人口

の減少のみならず出生数の減少や15歳から29歳女性人口の転出です。

(1) 移住・定住対策

＜質問＞令和7年度における移住者の人数と旧市町村別の人数について伺います。

【答弁】中津市では、転入窓口でのアンケート調査の結果「移住者」に該当する人数及び市の移住支援制度を利用した人数の合計を「移住者数」としています。

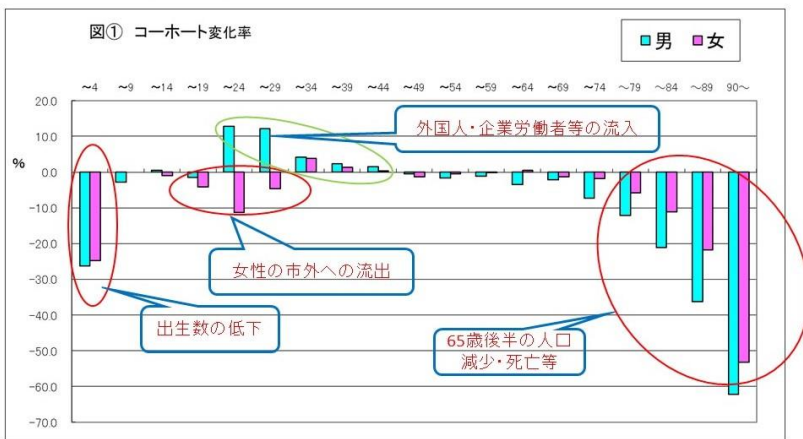
昨年度の移住者数は、60世帯103名です。内訳は中津地域37世帯69名、三光地域4世帯6名、本耶馬溪地域4世帯5名、耶馬溪地域6世帯9名、山国地域7世帯12名、不明2世帯2名となっています。

＜質問＞さらなる移住や定住を進めるため、支所・集落単位に年間移住者の目標設定を行い、地域を巻き込んだ取り組みが必要と考えるが如何ですか。

【答弁】移住者が定住するにあたって、地域の人や活動を通じて地域への愛着を感じていただくことは極めて重要です。地域との情報共有、連携などにより、移住者の不安解消に努めるとともに、移住者受け入れの環境づくりに取り組んでいきます。

【問題指摘】令和7年国勢調査の人口速報集計が公表され、中津市の人口は80,169人、前回調査（令和2年）82,863人と比べ2,694人の減、減少率は3.25%となり、人口減少が加速度的に進んでいます。今、まったなしの人口減少に立ち向かうために、移住・定住対策や少子化対策に更に取り組むことを求めます。

■中津市の人口減少の要因(2020年⇒2025年)



活動日誌 主な活動の一部をご紹介します。

| 月日 | 曜日 | 活 動 内 容 |
|-------|-----|----------------------------------|
| 4月1日 | (水) | 薬師寺春彼岸法要、中津下毛環境事務組合臨時議会傍聴 |
| 4月3日 | (金) | 蛸瀬川土手雑木伐採の県要請 |
| 4月5日 | (日) | 新大塚町子ども神輿祭り、大塚町春祭り挨拶 |
| 4月8日 | (水) | 自治研センター理事会&ミニ研、ごみ屋敷解消に向けて市へ要望 |
| 4月10日 | (金) | 城北中学校入学式 |
| 4月12日 | (日) | 県政市政報告会(鶴居コミュニティーセンター、南部公民館) |
| 4月13日 | (月) | 北部小学校入学式 |
| 4月15日 | (水) | 行政視察(16日まで、日向市駅舎、延岡市駅前複合施設エンクロス) |
| 4月18日 | (土) | 明蓮寺仏教壮年会総会・親睦会 |
| 4月19日 | (日) | 新大塚町水路清掃活動 |
| 4月21日 | (火) | 明蓮寺総代会議 |
| 4月24日 | (金) | 日韓親善協会総会・懇親会、明蓮寺世話人会議 |
| 4月26日 | (日) | 中津市防災士協議会総会、NPOなかつ耶馬溪活き域きネット理事会 |
| 4月29日 | (水) | メーカー大分県北部地区大会 |
| 5月3日 | (日) | 久留島武彦記念館「キム・ジヒ個展」 |
| 5月8日 | (金) | 定期健康診断 |
| 5月11日 | (月) | 建築士会中津支部役員会 |
| 5月13日 | (水) | 第1回まちづくりフォーラム |
| 5月14日 | (木) | 農家民泊みどりさん家田植え体験 |
| 5月16日 | (土) | NPO法人なかつ耶馬溪活き域きネット総会 |
| 5月18日 | (月) | 県自治体議員連合会議、県自治研センター学習会 |
| 5月19日 | (火) | 北部公民館運営委員会、全国自治体議員連合学習会(Web参加) |
| 5月20日 | (水) | 北部校区防災士協議会理事会、会派打合せ |
| 5月21日 | (木) | 6月議会一般質問通告書提出、耶馬溪にっぽん酒をつくる会総会 |
| 5月22日 | (金) | 持続可能な地域社会総合研究所 藤山浩所長と現地ヒアリング |
| 5月23日 | (土) | 自治研センター設立30周年記念講演会 |
| 5月24日 | (日) | 蛸瀬川大清掃活動 |
| 5月26日 | (火) | 北部校区地域福祉ネットワーク会議総会 |
| 5月28日 | (木) | 6月議会招集、議案発送、会派打合せ(意見書) |
| 5月29日 | (金) | 建築士会中津支部総会・懇親会 |
| 5月30日 | (土) | 中津観光ルート魅力アップ清掃活動 |
| 6月1日 | (日) | 自治体議員団大分県会議課題検討会議 |
| 6月3日 | (水) | 中津市職員退職者会総会 |
| 6月4日 | (木) | 6月議会開会、会派打合せ(議会基本条例検証)、議員永年勤続表彰 |
| 6月5日 | (金) | 県政市政対策会議、農業公社やまくに事業ヒアリング |
| 6月8日 | (月) | 道の駅「耶馬トピア」事業ヒアリング、グラウンドゴルフ練習 |
| 6月10日 | (水) | 大分県退職者会グラウンドゴルフ大会 |
| 6月13日 | (土) | ディスプレイサミットin九州(Web参加) |
| 6月15日 | (月) | 6月議会一般質問(登壇) |
| 6月16日 | (火) | 6月議会一般質問 |
| 6月17日 | (水) | 6月議会一般質問 |
| 6月18日 | (木) | 6月議会一般質問、商工会議所事業報告会、中津地区労福協総会 |
| 6月19日 | (金) | まちなみ歴史探検(今津小6年生) |
| 6月21日 | (日) | 耶馬溪にっぽん酒をつくる会田植え・直会 |
| 6月22日 | (月) | 6月議会議案質疑 |
| 6月23日 | (火) | 6月議会常任委員会(総務企画環境) |
| 6月24日 | (水) | 6月議会常任委員会(産業建設消防)、わいわいサミットin北部 |
| 6月25日 | (木) | 6月議会常任委員会(教育厚生) |
| 6月27日 | (土) | 6月議会自由討議 |
| 6月30日 | (火) | 6月議会最終日、北部校区防災士協議会総会・研修会 |



子ども神輿まつり



県政市政報告会



農家民泊田植え体験



蛸瀬川大掃除



まちなみ歴史探検今津小



にっぽん酒をつくる会田植え

◆活動報告は、ホームページに、詳しく掲載しています。

<http://www.m-ohtsuka.com/> 又は大塚正俊のTwitterで検索して下さい。



[ホームページ](#)
QRコード

編集後記(ひとりごと) 農家民泊の田植え体験で、ニュージーランドのお客さんに田植え機の操作を教えました。つたない英会話で何とか通じましたが、もっと勉強しておけばと今さら後悔しています。困ったときには翻訳アプリに助けてもらいます。(まさとし)